



地震で多くのエレベーター停止！ - 西日本防災システム

2015 06 01

5月30日夜に小笠原諸島西方沖で発生した巨大地震で、関東地方で、高層ビルやマンションなどで緊急停止したエレベーターは**1万3000**台以上に上ったことが、分かったようです。現在国は、地震によるエレベーター停止は義務化しましたが、感震制御により停止した場合の避難方法などの対策や指針を示しておらず、民間に一任しています。首都直下地震対策でも、大勢の人が高層階に足止めとなる事態への対応は示されていません。今回大手エレベーター管理会社2社だけでも13,000台以上の停止を確認しているようです。その他を合わせますとさらに台数は増えるようです。メーカーなどによりますと、各社で定める震度5弱～3程度の基準を超えた揺れを感知すると最寄り階で止まる管制装置が作動したことによるもので、すべての動きは制御システム通りということになります。国土交通省の発表によりますと、エレベーター内の閉じ込め事案は関東で8件だったそうです。六本木ヒルズでは、52階の展望フロアへのエレベーターが停止し、100人以上が一時取り残され、従業員の誘導により非常用エレベーターで降りたそうです。 今後は：**止まったらどうする？** ですね！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 